

発行 / 静岡県立  
森林公園ビジタ  
◎センター「バ  
ードピア浜北」  
浜松市浜北区尾  
野2597-7  
Tel/053-5  
83-0443  
休館日 / 毎週水  
曜日(祝日の場  
合はその翌日)

## 伊沢正名氏うんこへの愛をさげぶ

### うんこは地球への恩返し？

「汚い、くさい」といわれ、出せばあつという間に水に流され、見えないところへ行ってしまう私たちのうんこ。

しかし、地球の恵みをいただいでうまれたたうんこを、「自然のサイクルからはみ出させてどうする」と、元・自然写真家の伊沢正名氏は自然界でのそのゆくえを、40年にわたり見続けてきた。

そしてうんこが虫や菌類などによって土へ回り、さらにそこから新たな命が生まれる瞬間を目の当たりにした結果、「うんこは地球のごちそう」、「人間が地球へお返しできるのは自分のうんこだけ」という確信をもつにいたったのだった。

### 浜松で講座が開催

### これからの人間の生き方をも問う！

このたび、そんな氏を浜松に招き、40年にわたって見続けてきた自然界での菌類のはたらき、そして実際にうんこが土へ還る様子を、スライドや実習をまじえ、お話ししていただけたことが決定した。

地球に還らないさまざまな廃棄物を産んでしまった私たち人間の、これからのあり方、そして生き方をも問う画期的な講義とフィールドワーク。

自然災害時など、トイレが使えない状況で役立つ技術もご紹介。この機会を逃さぬよう、みなさんふるってご参加ください！

#### 静岡県立森林公園ナチュラリスト入門講座

#### 伊沢正名氏 うんこへの愛をさげぶ

【とき】十一月二十三日(金・祝)午前九時〜午後四時

雨天も実施

【ところ】静岡県立森林公園「森の家」(浜松市浜北区根堅2450-1)およびその周辺

【内容】午前九時半〜十二時 講義

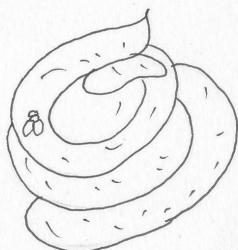
午後一時〜四時 フィールドワーク

【対象】高校生以上の方 三十名(応募者多数の場合抽選)  
ただし講義のみの参加も五十名まで受け付けます

【参加費】三百円程度(資料代など)

【もちもの】昼食 飲み物 帽子 タオル 長袖・長ズボン 雨具 筆記具など

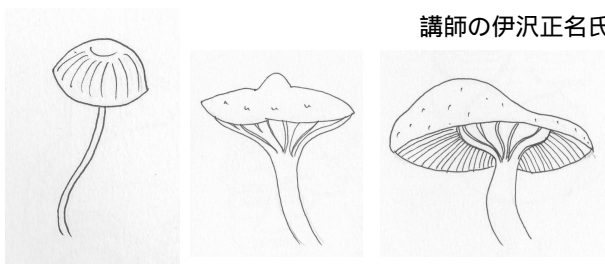
くわしくは裏面をご覧ください



地球のごちそう



熱い思いを語る  
講師の伊沢正名氏



うんこを土へ返すさまざまなきのこたち

【内容】

9:30~12:00 (受付開始は9:00)

**講義 キノコとうんこのスライドを用いた基本講座**

分解などの菌類のはたらきやうんこの分解過程から命の誕生まで

**お尻で見る葉っぱ図鑑**

スライドと見本の葉っぱを使った屋内講座

13:00~16:00

**フィールドワーク**

菌類による分解の観察(枯れ木や落ち葉など)

トイレが使えない状況で役立つ技術(あくまでシュミレーションです)

葉っぱ探しと肌ざわり実習

【申込方法】

参加希望の方は、**往復はがき**にて行事名・開催日、氏名、性別、年齢・学年、住所、電話番号、を明記し、「ナチュラリスト入門講座係」へお申込み下さい。  
**〆切は10月27(土)必着**。なお、**講義のみ参加希望の方は11月2日(金)より電話**でお申し込みを受け付けます(先着順)。

【申し込み・問い合わせ】

静岡県立森林公園ビジターセンターバードピア浜北

〒434-0002 静岡県浜松市浜北区尾野2597-7 Tel/053-583-0443

休館日:毎週水曜日(祝日の場合はその翌日) 担当:奥田裕介(バードピア浜北 自然解説員)

参加の仕方は  
2通り!

【講師】

糞土師 伊沢正名(いざわ まさな)さん

中学、高校と進むうち人間不信に陥り、高校を中退し、仙人になることを目指す。そのためにかよった山々で自然保護活動に目覚めるとともにキノコの姿に魅せられ、キノコ写真家になることを決意。また、同時期に起こった地元の「屎尿処理場建設反対運動」がきっかけで、「自分のうんこを自然のサイクルからはみ出させてどうする」と思うようになり、1974年よりうんこを自然に返しはじめた。

その後、35年にわたってキノコ、コケ、変形菌、カビなどを撮り続けてきた元・自然写真家であり、自らのうんこを地球にお返ししつつ、うんこが他の生きものによって土に還り、また新たな命をはぐくむ様子を記録、その過程を明らかにしてきた。

1999年には年間野糞率100%を達成。2006年には糞土師(ふんどし=土を要とし、自らの肉体と大地とをひとつながりのものにとらえる身土不二の実践者にしてその練達)を名乗り、糞土研究会を設立。2008年、35年間の全容をまとめた『くう・ねる・のぐそ』が山と溪谷社より刊行(1500円+税)された。

現在は糞土師としての活動(執筆、講演)を通じ人間のあり方、生き方を問い続けている。

主な著書・共著書に『キノコの世界』(あかね書房)、『日本のきのこ』(山と溪谷社)、『日本の野生植物 コケ』(平凡社)、『日本の変形菌類図鑑』(平凡社)、『クサレケカビのク』(「月刊たくさんのふしぎ」福音館書店)、『きのこ博士入門』(全農教)などがある。